

人口と世帯

人口……269,348人
男……131,565人
女……137,783人
世帯数……83,397世帯
(57年2月末日現在)



発行・前橋市役所 前橋市大手町二丁目12-1・電話24局1111(大代表)／編集・総務企画部広聴文書課／毎月1日・15日

4月1日
昭和57年(1982年)
第737号

前橋
さんぽ

花咲く敷島公園

四月は年度の始まり。入学の子、進学の子、就職の若者……さまで出発を祝福するかのように、自然がすばらしい季節の贈り物をしてくれます。敷島公園にも大きな贈り物のパッケージが届きました。さあ出かけましょう。人々の明るいさざめきといっしょに、みずみずしい四月のハーモニーが聞こえてきますよ。

敷島公園は、利根川沿いの敷島町にあり、松林や桜、モ朝太郎詩碑、ばら園などで有名な前橋の代表的公園。「あかぎ国体」の主会場となる一大運動公園でもある。

○ じて保存してください いつかまたお役にたちます ○



満開の桜と松林に囲まれたボート池。ずっと向こうに赤城の鍋割山がかすんでいます。

(写真は市観光協会提供)



藤倉社長

わたしと敷島公園

もう二十一年も、ほとんど毎朝来ています。パンの耳を切ったエサをハトやアヒルにやるのが日課みたいになっています。とにかく、この朝の空気はおいしいですよ。

四季の変化もすばらしい。よそから人が来ると真っ先にここへ連れてきます。(表町一丁目・68歳)

毎朝アヒルにエサ

私たちのまちが、きょう市制施行九周年を迎えた。

前橋市に市制がしかれたのは、明治二十五年(一八九二)四月一日。全国四十一番め、関東地方では東京、横浜、水戸に次ぐ四番めの市です。当時の人口が三万二千人足らずですから、現在の姿と比べると、この九十年間の発展ぶりを目をみはらないではいられません。

「あかぎ国体」を来年にひかえた、この記念すべき年に当たり、市ではかずかずの記念事業を計画しています。全市挙げて取り組んで、次の飛躍につながる意義深い年にしたいものです。

現在確定している記念事業のうち、主なものは次のとおりです。

記念式典

「こけら落とし」

「グラフまえぼし」

「広報まえぼし」

「三大まつり、花

火大会、市民芸術

文化祭(十二部門)、市民スボ

ツ祭、ホリデーイン前橋などを発

行し、全世帯にお届けします。前

橋を紹介する市政映画の製作「前

橋市の歌」の制定は後世に残る画

期的な事業となるでしょう。

記念特集、市政ガイドブック(前

橋案内小冊子)、仮称などを作

成し、例年開催している諸行事を、

特に協賛事業と銘打って盛り上げ

ます。ほかに「NHK巡回ラジオ

体操」「ふるさとの農業祭」「九

十歳顕彰状贈呈」など、特別の事

業もあります。

前橋市がきょう満90歳

本年度、多彩に記念事業

ピックアップ

特集57年度予算

より豊かな市民
生活の確立へ

276面

- △助役に阿部氏、収入役に藤島氏……8面
- △亀里町竜門が交通安全表彰V2……8面
- △明寿大学で学びませんか……10面
- △募集、合氣道・婦人軟式テニス……11面
- *中林さんの自作の歌が教科書に……12面

いっしょに歩いてみませんか。

生活の確立へ

予算説明から

効率的に配分、節度ある健全財政

私が市長に就任して予算を手がけたのは、昭和五十四年度が最初でした。当時は、「新総合計画の基本構想・基本計画を実現するための実質的な初年度として、健全財政を保ちながら多様化する市民要求を公平に反映させ、また、多くの大規模事業を消化するため着実に踏み出す」（五十四年度予算編成方針）という年でした。

それから現在まで、低迷を続ける経済状況を背景にして、歳入の確保も非常にたいへんな時期ではありました。が、各年度の計画どおり、ほぼ所期の目的を達成することができたと考えております。

特に、大規模事業は、財源の確保が難題で心配もあつたわけですが、市民体育館、新庁舎、新中央公民館は完成し、市民文化会館

も十一月には完成というところまでなんとかこぎつけましたし、総合運動公園の造成、両毛線高架化事業の用地買収もほぼ予定どおり進んでおります。

現在、これらの事業を計画するとしても、その財源手当てが不可能であることから考えますと、着工の時期は僕倅（きょうこう）に恵まれて、市民が大いに利用できる文化・スポーツ施設を完成することができたものと、感慨ひとしきりです。これもひとえに皆様がたのご指導ご協力のたまものでありました。ここに深く感謝申し上げる所存です。

五十七年度は、景気の低迷、国

の財政の縮減など、厳しい状態が

背景にあります、「あかぎ国体」、

全国身障者スポーツ大会の準備の

ための最終年度として、積極的に

取り組みをするなど、各分野にわ

たって細かい配慮をしながら、実

施計画を基本として通年予算の考

え方で予算編成をいたしました。

五十七年度一般会計予算の規模

は、五百六十二億九千七百六十七

万円です。これは前年度に比べ五

・%の伸びです。

しかし、本年度は、大規模事業

の終息による事業費の減などがあ

りますので、実質的には個々の事

件について内容が充実できたもの

と考えます。

事業の重点は、全般的には、限られた財源を効果的に配分し、節度ある健全財政を目的とし、単なる緊縮予算でなく、バランスのとれたキメの細かい行政の実現といふ考え方につて、緊急性、効率性を考慮しながら積極的な計上に努めました。

まず、教育関係では、児童生徒急増に対応するため、新設校の用地、校舎などの建設費を計上するとともに、生涯教育の態勢を目指す、市民の文化・スポーツの向上のための教育諸条件の整備に努めました。

環境整備では、特に国体を控え、市民の環境美化の盛り上がりに期待するとともに、道路、水路の整備、都市緑化、ゴミ、し尿、地域

の清掃および上下水道など、都市環境の整備に要する経費について配慮しました。

福祉関係は、いわゆるバラまき

福祉でなく、心の通ったキメの細かい福祉の充実に努めました。

商工関係も、第二次、第三次産業の活力に大いに期待し、商工業振興のいろいろな施策の充実を図りましたが、実施の段階において、広い視野に立つたご意見を伺いました。

また、議員各位からご要望のあ

りました住民票等の模写電送装置につきましては、扱う件数、位置

などを考慮して五か所を予定しま

したが、設置はご意見をいただきながら進めてまいりたいと考えております。

また、議員各位からご要望のあ

りました住民票等の模写電送装置につきましては、扱う件数、位置

などを考慮して五か所を予定しま

したが、設置はご意見をいただきながら進めてまいりたいと思いま

す。

各会計別予算は、次のとおりです。

各会計別予算		
会計名	昭和57年度概算上額	伸び率
一般会計	562億9,767万円	5.1%
特別会計	国民健康保険	86億2,486万円
	食肉処理場	5,098万円
	中央児童遊園	9,564万円
	競輪	221億1,763万円
	嶺公園	3億0,552万円
	用品調達	20億3,950万円
企業会計	計	332億3,414万円
	水道事業	40億4,614万円
	下水道事業	43億3,729万円
	農業共済事業	9億9,645万円
	計	93億7,989万円
合計	989億1,170万円	10.2

國民健康保険事業の予算是、偶然に発生する被保険者の疾病、負傷、出産、または死亡の事故に対応する。国保制度の使命とその性格を踏まえて編成されています。支出の大部 分を占める保険給付費は、医療費が依然として増加傾向を示しておりますが、その動向をじゅうぶん考慮した上で、必要な支出来額を積算しました。また、この歳出額に見合う歳入についても、適正な負担の原則に基づいた健全な予算を編成しました。

なお、本年度は、老人医療の問題、国保財政の健全化の問題など

で、国保は大きな転換期にありま

す。したがって、国の措置、行政

指導の上でいろいろな透明な部分

がありますが、その決定を待って、被保険者のご協力を得ながら適切

に対応します。

歳出では、予算総額の九七%を

占める保険給付費が、療養の給付

費七十三億二千三百八十二万円、

療養費一億四千八百十九万円、高

額療養費七億五千九百二十万円を中

心とし、助産費支給、葬祭費支給

などを含め対前年比七・九%増の

八十三億五千七百三十一万円です。

総務管理費、徴税費、国保運営

協議会費などの事務的経費は、対

前年比七・五%増の二億九百六十万

円となり、予備費などを含めた歳

出予算総額は、八十六億二千四百

八十六万円となります。

歳入では、中心となるのは、国

庫支出金四十九億五千六百十一万

円、県支出金一千百万元、一般会

計からの総入金一億二千万円など

です。それに、その他の国保税以

外の収入を含めた合計額の歳出予

算総額に対する不足額が国保税で

充てられます。この金額が三十四

億一千七百二十四万円で、被保険

者のみなさんから納めていたたく



3月定例市議会で予算編成方針を述べる藤井市長

51年度予算と事業

一般会計 562億9、767万円

明日の“すばらしい前橋”をつくる

記事中、金額の一萬円未満は切り捨ててあります。

五十七年第一回定例市議会は、三月五日から二十三日まで、十九日間の日程で開かれました。この“予算議会”では、新年度の市政の方向を決める一般会計予算と、特別会計などの人事案件を含む議案六十一件が上程され、いざも原案どおり可決、承認されました。

そこで本号では、新年度予算について、六ページにわたってお知らせします。

特別会計
107億円の
医療費に対応

国民健康保険事業の予算是、偶

然に発生する被保険者の疾病、負

傷、出産、または死亡の事故に対

応する。国保制度の使命とその性

格を踏まえて編成されています。

支出の大部

分を占める保険給付

費は、医療費が依然として増加傾

向を示しておりますが、その動向

をじゅうぶん考慮した上で、必要

な支出来額を積算しました。また、

この歳出額に見合う歳入につい

ても、適正な負担の原則に基づいた

健全な予算を編成しました。

なお、本年度は、老人医療の問

題、国保財政の健全化の問題など

で、国保は大きな転換期にありま

す。したがって、国の措置、行政

指導の上でいろいろな透明な部分

がありますが、その決定を待って、被

保険者のご協力を得ながら適切

に対応します。

歳出では、予算総額の九七%を

占める保険給付費が、療養の給付

費七十三億二千三百八十二万円、

療養費一億四千八百十九万円、高

額療養費七億五千九百二十万円を中

心とし、助産費支給、葬祭費支給

などを含め対前年比七・九%増の

八十三億五千七百三十一万円です。

総務管理費、徴税費、国保運営

協議会費などの事務的経費は、対

前年比七・五%増の二億九百六十万

円となり、予備費などを含めた歳

出予算総額は、八十六億二千四百

八十六万円となります。

歳入では、中心となるのは、国

庫支出金四十九億五千六百十一万

円、県支出金一千百万元、一般会

計からの総入金一億二千万円など

です。それに、その他の国保税以

外の収入を含めた合計額の歳出予

算総額に対する不足額が国保税で

充てられます。この金額が三十四

億一千七百二十四万円で、被保険

者のみなさんから納めていたたく

昭和57年4月1日号

市民文化会館11月オープン

教育費127億4,261万円



未来を担う子供たちのために、教育環境は年々充実しています。今年度は、小・中各校の新築をはじめ、多くの学校で増改築が行われます。

今年は市制施行九十周年を迎える。これを祝って十一月に市民文化会館で記念式典を開催するのをはじめ、各種の記念事業を予定しています。

国体準備費に1億2,100万円 総務費五二億〇、六五三万円

今年は市制施行九十周年を迎える。これを祝って十一月に市民文化会館で記念式典を開催するのをはじめ、各種の記念事業を予定しています。

今年度は、「あかぎ国体」の開催にあたりますので、体操、テニス、水泳など六競技七種目のリハーサル大会が、市民体育館、総合運動公園、市民ホールなどで開かれます。

七月四日には市長選挙並びに市議会議員補欠選挙が行われます。これらの事業、事務を行うための予算が特別に計上されています。

90周年記念事業に 映画や案内冊子

まず、市制施行九十周年記念事業のために千二十八万円、国体のリハーサル大会開催に六千七十七万円を計上しました。市長選挙、市議会議員補欠選挙を行うための予算として三千二十二万円が計上されています。

また、新規事業として、三千五百十万円の予算で市政映画を作ります。さらに、新規事業として、三千五百十万円を計上して市政ガイドブック（前橋案内小冊子）を発行し、全世帯に配布します。

交通安全対策の新規事業として東部環状線に「視線誘導標」を設置します。

広報事業に九千六百六十七万円

市史編さん関係では、「前橋市史第五巻を発行

もに後世への記録とするため、七百五十万円の予算で市政映画を作ります。

また、新規事業として、三千五百十万円を計上して市政ガイドブック（前橋案内小冊子）を発行し、全世帯に配布します。

かな心とあふれる知性を備えた人づくりを目指して、教育水準の向上、教育環境の拡充、強化を図ることに努めました。

特に生涯教育については、激しく変化する今日の社会にあって、多くの市民が望むところであり、これに対応する、幅広い学習活動や芸術文化活動、体育活動などの振興を推進することとしました。

今年度の教育費は、対前年比一千七・七%増の総額百一十七億四千二百六十万円で、その内容は次のとおりです。

教育総務関係では、私学振興および就園奨励事業の充実、英語指導主事助手設置の継続、小学校三年用社会科副読本「わたしたちの前橋」、中学校用「郷土学習地図」の作成、共同調理場施設の整備などがあります。

南部第二小（仮称）を新設

小学校関係では、小学校運営のより充実を図るとともに学校建設に二十二億五千三百九十一万円を

を計上しました。「広報まえはし」、「グラフまえはし」の広報紙誌やテレビ、新聞により市政の動きをお知らせします。市制施行九十周年記念の広報紙誌の特集号を発行します。

教育行政は、健康で明るく、豊かな心とあふれる知性を備えた人づくりを目指して、教育水準の向上、教育環境の拡充、強化を図ることに努めました。

特に生涯教育については、激しく変化する今日の社会にあって、多くの市民が望むところであり、これに対応する、幅広い学習活動や芸術文化活動、体育活動などの振興を推進することとしました。

今年度の教育費は、対前年比一千七・七%増の総額百一十七億四千二百六十万円で、その内容は次のとおりです。

教育総務関係では、私学振興および就園奨励事業の充実、英語指導主事助手設置の継続、小学校三年用社会科副読本「わたしたちの前橋」、中学校用「郷土学習地図」の作成、共同調理場施設の整備などがあります。

生涯教育体制充実へ

社会教育関係では、公民館活動等の生涯教育活動の促進および学習事業、さらに、学校施設開放推進事業の推進、また、五十六年度に移築を完了した蚕糸記念館を開館します。

社会教育関係では、公民館活動等の生涯教育活動の促進および学習事業、さらに、学校施設開放推進事業の推進、また、五十六年度に移築を完了した蚕糸記念館を開館します。

五十五年度に着工、今年十一月

開館予定の市民文化会館関係では、建設事業に二十五億九千六百五十

円を計上しました。

五十五年度に着工、今年十一月

特集

57年度予算

一般会計の使いみち

清潔な
住みよい
環境づくり

衛生費30億4,501万円

社会生活の中で、弱い立場にあるお年寄りや障害者・児童等が、より明るく生きがいある生活や活動ができるようするための施設や施設の整備拡充に努めます。

まず、社会の高齢化が進む中で、より充実したきめ細かい施策が求められている老人福祉は、ひとり暮らしやねたきり老人対策・老人生がい対策をはじめ、老人福祉センターの運営、シルバー人材センター運営補助等の事業を進めます。

障害者(児)福祉では、昨年「完全参加と平等」をテーマに、国際障害者年が実施され、障害のあるかたがたに、心の通った施策を実施しましたが、今年も引き続き身体障害者(児)や精神薄弱者(児)の援護を積極的に進め、特に、障害者福祉ハイヤー、勤労身体障害者教養文化体育施設、全国身体障害者スポーツ大会準備等の事業を行います。

児童福祉関係では、市立保育所の改築等公立保育所の整備を行っています。そのほか、今年は母子福祉センターの改築をはじめ、福祉事業の新設や見直し・改善を行い、より充実した社会福祉の実現に向けて努力します。

これらの事業を助ける民生費の内

の健康で暮らしそう、清潔な環境のいっそうの向上を図るために、市民の健康対策と一般廃棄物の適正処理対策を進め、さらに保健衛生思想の向上に努めます。

保健費関係は、一億八千七百五

万円を計上しました。

乳幼児実態調査など

は、今年度も午後六時から午後十二時まで診療し

ます。

夜間急患診療所は、今年度も午

後六時から午後十二時まで診療し

ます。

風疹抗体検査を行います。

保健費関係は、一億八千七百五

万円を計上します。

市水道事業会計に合計十三億四

千三百八十九万円を負担・補助し

ます。

清掃費関係は十一億四千三百八

十六万円を計上しました。

心の通つた
社会福祉の実現へ民生費
107億3,224万円

また自分の経済力で依頼ができるいかたに対して、付添看護料を支給します。自治会で、ゲートボールコートを設置または整備する場合に、整備費を補助します。

人工膀胱の手術を受けたかたに見舞金を支給します。

ボランティア活動を推進

心の通う在宅福祉・地域福祉の充実を図るために、ボランティアを養成します。

災害を受けたかたが、応急資金として本市指定の金融機関から融資を受けた場合に、その利子の一

部を補助します。

肢体内部障害者のかた(一級・三級)が所有し運転する自動車燃料費の一部を補助します。

心身障害者のかたや家で長期療養しているかたなどの専用居室を増改築する場合に、資金をあわせ

んし、利子の一部を補助します。

視力障害者、肢体障害者、内部疾患(いずれも一級)、療育手帳(A)のかたがたに、ハイヤー料金の一部を補助します。

敬老基金の一部単価アップ、ねたきりのお年寄り介護者慰労金の単価アップ、特定疾患の対象疾患拡大と単価アップ、中国帰國者の援助事業、聴覚障害者手書電話器の設置など、福祉のより一層の充実を図るための事業を行います。

身体障害者のかたの福祉の増進を目的として、広く障害者の機能を高めています。

ボランティア活動を推進

心の通う在宅福祉・地域福祉の充実を図るために、ボランティアを養成します。

災害を受けたかたが、応急資金として本市指定の金融機関から融資を受けた場合に、その利子の一

部を補助します。

肢体内部障害者のかた(一級・三級)が所有し運転する自動車燃料費の一部を補助します。

心身障害者のかたや家で長期療養しているかたなどの専用居室を増改築する場合に、資金をあわせ

んし、利子の一部を補助します。

視力障害者、肢体障害者、内部疾患(いずれも一級)、療育手帳(A)のかたがたに、ハイヤー料金の一部を補助します。

敬老基金の一部単価アップ、ねたきりのお年寄り介護者慰労金の単価アップ、特定疾患の対象疾患拡大と単価アップ、中国帰國者の援助事業、聴覚障害者手書電話器の設置など、福祉のより一層の充実を図るための事業を行います。

身体障害者のかたの福祉の増進を目的として、広く障害者の機能を高めています。

ボランティア活動を推進

心の通う在宅福祉・地域福祉の充実を図るために、ボランティアを養成します。

災害を受けたかたが、応急資金として本市指定の金融機関から融資を受けた場合に、その利子の一

部を補助します。

肢体内部障害者のかた(一級・三級)が所有し運転する自動車燃料費の一部を補助します。

心身障害者のかたや家で長期療養しているかたなどの専用居室を増改築する場合に、資金をあわせ

んし、利子の一部を補助します。

視力障害者、肢体障害者、内部疾患(いずれも一級)、療育手帳(A)のかたがたに、ハイヤー料金の一部を補助します。

敬老基金の一部単価アップ、ねたきりのお年寄り介護者慰労金の単価アップ、特定疾患の対象疾患拡大と単価アップ、中国帰國者の援助事業、聴覚障害者手書電話器の設置など、福祉のより一層の充実を図るための事業を行います。

身体障害者のかたの福祉の増進を目的として、広く障害者の機能を高めています。

ボランティア活動を推進

心の通う在宅福祉・地域福祉の充実を図るために、ボランティアを養成します。

災害を受けたかたが、応急資金として本市指定の金融機関から融資を受けた場合に、その利子の一

部を補助します。

肢体内部障害者のかた(一級・三級)が所有し運転する自動車燃料費の一部を補助します。

心身障害者のかたや家で長期療養しているかたなどの専用居室を増改築する場合に、資金をあわせ

んし、利子の一部を補助します。

視力障害者、肢体障害者、内部疾患(いずれも一級)、療育手帳(A)のかたがたに、ハイヤー料金の一部を補助します。

敬老基金の一部単価アップ、ねたきりのお年寄り介護者慰労金の単価アップ、特定疾患の対象疾患拡大と単価アップ、中国帰國者の援助事業、聴覚障害者手書電話器の設置など、福祉のより一層の充実を図るための事業を行います。

身体障害者のかたの福祉の増進を目的として、広く障害者の機能を高めています。

ボランティア活動を推進

心の通う在宅福祉・地域福祉の充実を図るために、ボランティアを養成します。

災害を受けたかたが、応急資金として本市指定の金融機関から融資を受けた場合に、その利子の一

部を補助します。

肢体内部障害者のかた(一級・三級)が所有し運転する自動車燃料費の一部を補助します。

心身障害者のかたや家で長期療養しているかたなどの専用居室を増改築する場合に、資金をあわせ

んし、利子の一部を補助します。

視力障害者、肢体障害者、内部疾患(いずれも一級)、療育手帳(A)のかたがたに、ハイヤー料金の一部を補助します。

敬老基金の一部単価アップ、ねたきりのお年寄り介護者慰労金の単価アップ、特定疾患の対象疾患拡大と単価アップ、中国帰國者の援助事業、聴覚障害者手書電話器の設置など、福祉のより一層の充実を図るための事業を行います。

身体障害者のかたの福祉の増進を目的として、広く障害者の機能を高めています。

ボランティア活動を推進

心の通う在宅福祉・地域福祉の充実を図るために、ボランティアを養成します。

災害を受けたかたが、応急資金として本市指定の金融機関から融資を受けた場合に、その利子の一

部を補助します。

肢体内部障害者のかた(一級・三級)が所有し運転する自動車燃料費の一部を補助します。

心身障害者のかたや家で長期療養しているかたなどの専用居室を増改築する場合に、資金をあわせ

んし、利子の一部を補助します。

視力障害者、肢体障害者、内部疾患(いずれも一級)、療育手帳(A)のかたがたに、ハイヤー料金の一部を補助します。

敬老基金の一部単価アップ、ねたきりのお年寄り介護者慰労金の単価アップ、特定疾患の対象疾患拡大と単価アップ、中国帰國者の援助事業、聴覚障害者手書電話器の設置など、福祉のより一層の充実を図るための事業を行います。

身体障害者のかたの福祉の増進を目的として、広く障害者の機能を高めています。

ボランティア活動を推進

心の通う在宅福祉・地域福祉の充実を図るために、ボランティアを養成します。

災害を受けたかたが、応急資金として本市指定の金融機関から融資を受けた場合に、その利子の一

部を補助します。

肢体内部障害者のかた(一級・三級)が所有し運転する自動車燃料費の一部を補助します。

心身障害者のかたや家で長期療養しているかたなどの専用居室を増改築する場合に、資金をあわせ

んし、利子の一部を補助します。

視力障害者、肢体障害者、内部疾患(いずれも一級)、療育手帳(A)のかたがたに、ハイヤー料金の一部を補助します。

敬老基金の一部単価アップ、ねたきりのお年寄り介護者慰労金の単価アップ、特定疾患の対象疾患拡大と単価アップ、中国帰國者の援助事業、聴覚障害者手書電話器の設置など、福祉のより一層の充実を図るための事業を行います。

身体障害者のかたの福祉の増進を目的として、広く障害者の機能を高めています。

ボランティア活動を推進

心の通う在宅福祉・地域福祉の充実を図るために、ボランティアを養成します。

災害を受けたかたが、応急資金として本市指定の金融機関から融資を受けた場合に、その利子の一

部を補助します。

肢体内部障害者のかた(一級・三級)が所有し運転する自動車燃料費の一部を補助します。

心身障害者のかたや家で長期療養しているかたなどの専用居室を増改築する場合に、資金をあわせ

んし、利子の一部を補助します。

視力障害者、肢体障害者、内部疾患(いずれも一級)、療育手帳(A)のかたがたに、ハイヤー料金の一部を補助します。

敬老基金の一部単価アップ、ねたきりのお年寄り介護者慰労金の単価アップ、特定疾患の対象疾患拡大と単価アップ、中国帰國者の援助事業、聴覚障害者手書電話器の設置など、福祉のより一層の充実を図るための事業を行います。

身体障害者のかたの福祉の増進を目的として、広く障害者の機能を高めています。

ボランティア活動を推進

心の通う在宅福祉・地域福祉の充実を図るために、ボランティアを養成します。

災害を受けたかたが、応急資金として本市指定の金融機関から融資を受けた場合に、その利子の一

部を補助します。

肢体内部障害者のかた(一級・三級)が所有し運転する自動車燃料費の一部を補助します。

心身障害者のかたや家で長期療養しているかたなどの専用居室を増改築する場合に、資金をあわせ

んし、利子の一部を補助します。

視力障害者、肢体障害者、内部疾患(いずれも一級)、療育手帳(A)のかたがたに、ハイヤー料金の一部を補助します。

敬老基金の一部単価アップ、ねたきりのお年寄り介護者慰労金の単価アップ、特定疾患の対象疾患拡大と単価アップ、中国帰國者の援助事業、聴覚障害者手書電話器の設置など、福祉のより一層の充実を図るための事業を行います。

身体障害者のかたの福祉の増進を目的として、広く障害者の機能を高めています。

ボランティ

あたながい
ここころ
かわいい

前橋けりりん

昭和57年4月1日号

○...当日は競輪場付近の交通混雑が予想されますので、市民のみなさんのご協力をお願いします。

4月9日(金)・10日(土)・11日(日)・23日(金)・24日(土)・25日(日)に開催します。

歌の題名は「赤い花 白い花」。
赤い花 洋子のレバ
白い花 この花挿してあげよ
あとの人の髪に
あとの人にあげよ



作詞作曲した歌が教科書に
中林 三恵さん(37)
総社町桜が丘1,047~5

*
内容
この花挿してあげよ
歌の題名は「赤い花 白い花」。
赤い花 洋子のレバ
白い花 この花挿してあげよ
あとの人の髪に
あとの人にあげよ

とぎ方、魚屋さんの利用法などを
申し込み希望団体は会場を準備して、前橋水産市場(☎ 053-311-1111)へ。初めての団体を最優先。
会場は立川町大通りから植木屋さんが参加し、庭木、盆栽、草花、各種苗木など即売です。

現金八千七百九円(国領町一丁目子供育成会(若井進会長)から、社会福祉のために)。

現金二万円(江木町・北爪甲子雄さん、新井町・木暮政栄さんから、社会福祉のために)。

現金二万四千円(伊勢崎市茂呂・茂木清治さんから、身体障害者施設へ)。

現金二千円(朝倉町一市民のかたから、交通遺児のために)。

現金一万一千円(金光教前橋教会信徒会(佐藤信子代表)から、社会福祉のために)。

現金三千円(敷島町一主婦のかたから、児童福祉施設へ)。

現金二万円(南町二丁目・平野快太郎さんから、老人福祉のため)。

ニシキゴイ二十四匹(紅雲町二丁目・時沢勇さんから、老人福祉センターへ)。

現金一万円(城東町地区民生児童委員協議会から)、二万五千円(中部地区民生児童委員協議会から)、一万三千円(総社地区民生児童委員協議会から)、十万円(群馬郡箕郷町・秋葉勝美さんから)。

植木二十四鉢(県経済農業協同組合連合会から、中央公民館へ)。

ボット八個(中央公民館明寿大字学友会から、中央公民館へ)。

譜面台一台(中央公民館合唱団から、中央公民館へ)。

図書六百四十一冊(講談社から)、野間文庫充実用として、市立図書館へ。

お手玉二百三十個(吉町四丁目・早部フクさんから、福祉施設へ)。

現金二万円(江木町・北爪甲子雄さん、新井町・木暮政栄さんから、社会福祉のために)。

現金三万円(伊勢崎市茂呂・茂木清治さんから、身体障害者施設へ)。

現金二千円(朝倉町一市民のかたから、交通遺児のために)。

現金一万一千円(金光教前橋教会信徒会(佐藤信子代表)から、社会福祉のために)。

現金三千円(敷島町一主婦のかたから、児童福祉施設へ)。

現金二万円(南町二丁目・平野快太郎さんから、老人福祉のため)。

ニシキゴイ二十四匹(紅雲町二丁目・時沢勇さんから、老人福祉センターへ)。

現金一万円(城東町地区民生児童委員協議会から)、二万五千円(中部地区民生児童委員協議会から)、一万三千円(総社地区民生児童委員協議会から)、十万円(群馬郡箕郷町・秋葉勝美さんから)。

植木二十四鉢(県経済農業協同組合連合会から、中央公民館へ)。

ボット八個(中央公民館明寿大字学友会から、中央公民館へ)。

譜面台一台(中央公民館合唱団から、中央公民館へ)。

図書六百四十一冊(講談社から)、野間文庫充実用として、市立図書館へ。

お手玉二百三十個(吉町四丁目・早部フクさんから、福祉施設へ)。

現金二万円(江木町・北爪甲子雄さん、新井町・木暮政栄さんから、社会福祉のために)。

現金三万円(伊勢崎市茂呂・茂木清治さんから、身体障害者施設へ)。

現金二千円(朝倉町一市民のかたから、交通遺児のために)。

現金一万一千円(金光教前橋教会信徒会(佐藤信子代表)から、社会福祉のために)。

現金三千円(敷島町一主婦のかたから、児童福祉施設へ)。

現金二万円(南町二丁目・平野快太郎さんから、老人福祉のため)。

ニシキゴイ二十四匹(紅雲町二丁目・時沢勇さんから、老人福祉センターへ)。

現金一万円(城東町地区民生児童委員協議会から)、二万五千円(中部地区民生児童委員協議会から)、一万三千円(総社地区民生児童委員協議会から)、十万円(群馬郡箕郷町・秋葉勝美さんから)。

植木二十四鉢(県経済農業協同組合連合会から、中央公民館へ)。

ボット八個(中央公民館明寿大字学友会から、中央公民館へ)。

譜面台一台(中央公民館合唱団から、中央公民館へ)。

図書六百四十一冊(講談社から)、野間文庫充実用として、市立図書館へ。

お手玉二百三十個(吉町四丁目・早部フクさんから、福祉施設へ)。

現金二万円(江木町・北爪甲子雄さん、新井町・木暮政栄さんから、社会福祉のために)。

現金三万円(伊勢崎市茂呂・茂木清治さんから、身体障害者施設へ)。

現金二千円(朝倉町一市民のかたから、交通遺児のために)。

現金一万一千円(金光教前橋教会信徒会(佐藤信子代表)から、社会福祉のために)。

現金三千円(敷島町一主婦のかたから、児童福祉施設へ)。

現金二万円(南町二丁目・平野快太郎さんから、老人福祉のため)。

ニシキゴイ二十四匹(紅雲町二丁目・時沢勇さんから、老人福祉センターへ)。

現金一万円(城東町地区民生児童委員協議会から)、二万五千円(中部地区民生児童委員協議会から)、一万三千円(総社地区民生児童委員協議会から)、十万円(群馬郡箕郷町・秋葉勝美さんから)。

植木二十四鉢(県経済農業協同組合連合会から、中央公民館へ)。

ボット八個(中央公民館明寿大字学友会から、中央公民館へ)。

譜面台一台(中央公民館合唱団から、中央公民館へ)。

図書六百四十一冊(講談社から)、野間文庫充実用として、市立図書館へ。

お手玉二百三十個(吉町四丁目・早部フクさんから、福祉施設へ)。

現金二万円(江木町・北爪甲子雄さん、新井町・木暮政栄さんから、社会福祉のために)。

現金三万円(伊勢崎市茂呂・茂木清治さんから、身体障害者施設へ)。

現金二千円(朝倉町一市民のかたから、交通遺児のために)。

現金一万一千円(金光教前橋教会信徒会(佐藤信子代表)から、社会福祉のために)。

現金三千円(敷島町一主婦のかたから、児童福祉施設へ)。

現金二万円(南町二丁目・平野快太郎さんから、老人福祉のため)。

ニシキゴイ二十四匹(紅雲町二丁目・時沢勇さんから、老人福祉センターへ)。

現金一万円(城東町地区民生児童委員協議会から)、二万五千円(中部地区民生児童委員協議会から)、一万三千円(総社地区民生児童委員協議会から)、十万円(群馬郡箕郷町・秋葉勝美さんから)。

植木二十四鉢(県経済農業協同組合連合会から、中央公民館へ)。

ボット八個(中央公民館明寿大字学友会から、中央公民館へ)。

譜面台一台(中央公民館合唱団から、中央公民館へ)。

図書六百四十一冊(講談社から)、野間文庫充実用として、市立図書館へ。

お手玉二百三十個(吉町四丁目・早部フクさんから、福祉施設へ)。

現金二万円(江木町・北爪甲子雄さん、新井町・木暮政栄さんから、社会福祉のために)。

現金三万円(伊勢崎市茂呂・茂木清治さんから、身体障害者施設へ)。

現金二千円(朝倉町一市民のかたから、交通遺児のために)。

現金一万一千円(金光教前橋教会信徒会(佐藤信子代表)から、社会福祉のために)。

現金三千円(敷島町一主婦のかたから、児童福祉施設へ)。

現金二万円(南町二丁目・平野快太郎さんから、老人福祉のため)。

ニシキゴイ二十四匹(紅雲町二丁目・時沢勇さんから、老人福祉センターへ)。

現金一万円(城東町地区民生児童委員協議会から)、二万五千円(中部地区民生児童委員協議会から)、一万三千円(総社地区民生児童委員協議会から)、十万円(群馬郡箕郷町・秋葉勝美さんから)。

植木二十四鉢(県経済農業協同組合連合会から、中央公民館へ)。

ボット八個(中央公民館明寿大字学友会から、中央公民館へ)。

譜面台一台(中央公民館合唱団から、中央公民館へ)。

図書六百四十一冊(講談社から)、野間文庫充実用として、市立図書館へ。

お手玉二百三十個(吉町四丁目・早部フクさんから、福祉施設へ)。

現金二万円(江木町・北爪甲子雄さん、新井町・木暮政栄さんから、社会福祉のために)。

現金三万円(伊勢崎市茂呂・茂木清治さんから、身体障害者施設へ)。

現金二千円(朝倉町一市民のかたから、交通遺児のために)。

現金一万一千円(金光教前橋教会信徒会(佐藤信子代表)から、社会福祉のために)。

現金三千円(敷島町一主婦のかたから、児童福祉施設へ)。

現金二万円(南町二丁目・平野快太郎さんから、老人福祉のため)。

ニシキゴイ二十四匹(紅雲町二丁目・時沢勇さんから、老人福祉センターへ)。

現金一万円(城東町地区民生児童委員協議会から)、二万五千円(中部地区民生児童委員協議会から)、一万三千円(総社地区民生児童委員協議会から)、十万円(群馬郡箕郷町・秋葉勝美さんから)。

植木二十四鉢(県経済農業協同組合連合会から、中央公民館へ)。

ボット八個(中央公民館明寿大字学友会から、中央公民館へ)。

譜面台一台(中央公民館合唱団から、中央公民館へ)。

図書六百四十一冊(講談社から)、野間文庫充実用として、市立図書館へ。

お手玉二百三十個(吉町四丁目・早部フクさんから、福祉施設へ)。

現金二万円(江木町・北爪甲子雄さん、新井町・木暮政栄さんから、社会福祉のために)。

現金三万円(伊勢崎市茂呂・茂木清治さんから、身体障害者施設へ)。

現金二千円(朝倉町一市民のかたから、交通遺児のために)。

現金一万一千円(金光教前橋教会信徒会(佐藤信子代表)から、社会福祉のために)。

現金三千円(敷島町一主婦のかたから、児童福祉施設へ)。

現金二万円(南町二丁目・平野快太郎さんから、老人福祉のため)。

ニシキゴイ二十四匹(紅雲町二丁目・時沢勇さんから、老人福祉センターへ)。

現金一万円(城東町地区民生児童委員協議会から)、二万五千円(中部地区民生児童委員協議会から)、一万三千円(総社地区民生児童委員協議会から)、十万円(群馬郡箕郷町・秋葉勝美さんから)。

植木二十四鉢(県経済農業協同組合連合会から、中央公民館へ)。

ボット八個(中央公民館明寿大字学友会から、中央公民館へ)。

譜面台一台(中央公民館合唱団から、中央公民館へ)。

図書六百四十一冊(講談社から)、野間文庫充実用として、市立図書館へ。

お手玉二百三十個(吉町四丁目・早部フクさんから、福祉施設へ)。

現金二万円(江木町・北爪甲子雄さん、新井町・木暮政栄さんから、社会福祉のために)。

現金三万円(伊勢崎市茂呂・茂木清治さんから、身体障害者施設へ)。